

# 指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

## 1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 平成 29 年度)

施設の名称	有料公園施設・特定公園	指定期間	27年度～	29年度
		指定の方法	複数施設を一括指定管理	
施設所管課	建設局都市整備部公園管理課	連絡先	竹田・内線3101	
設置目的	市民にスポーツ・レクリエーションや憩いの場を供することで、公共の福祉の増進に資するため			
施設内容・業務内容等	有料公園施設及び特定公園の維持管理に関する業務 特定公園における行為の許可及び利用の禁止又は制限に関することの管理に関する業務 有料公園施設の使用の許可及び使用の許可の取り消しに関する業務 有料公園施設の使用料及び特定公園の使用料の減免及び還付に関する業務			
指定管理者	公益財団法人 東大阪市公園環境協会	連絡先	事務局局長 脇本 肇 072-974-7229	
人員体制	正規職員	1.5	人	パート・アルバイト
				21
				人
				その他
				人

## 2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	365	365	366	365	
指定管理委託料(千円)	161,912	161,912	161,912	161,912	
利用状況指標	1 庭球場利用者	88,276	83,160	83,053	補足説明 土日祝の一般利用を5割は確保して、残りを市の事業、後援、共催事業で使用させている。使用可能日が限定されるため、調整会議で使用者を決定している。
	2 野球場利用者	169,294	100,454	164,345	補足説明 土日祝の一般利用を5割は確保して、残りを市の事業、後援、共催事業で使用させている。使用可能日が限定されるため、調整会議で使用者を決定している。観客数は27年度よりカ
	3 多目的球技広場利用者	39,422	44,103	18,359	補足説明

### 3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、  
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。  
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
<b>A 行政視点</b> 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	事業報告書等で検証や自己評価が行われていない。臨時の報告が写真だけで、積極的な提案がないまま、市へ依頼することが多く、その場しのぎの状況が続いており、改善のための努力をしてもらいたい。災害時対応マニュアルで対応しているが、マニュアルどおり警戒態勢が執られていないことがあった。市民サービスを第一に考え、適正な人数を配置し、施設の安全性の確認は行われている。
<b>B 管理・運営能力</b> 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	B	遊具の点検を再委託で行っているが、修繕しなければならない遊具を放置している。剪定の時期、仕方が悪い、トイレが臭うなど、利用者や近隣住民からの苦情がよくあり、市が対応することもあり、説明責任、管理責任で苦情対応もしっかりやってもらいたい。徒歩による巡回を午前・夕方の2回実施し、巡回日報に記入している。巡回で注意をしているが、野球をする苦情については、改善が見られない。バーベキュー、露店に対する警備は、警備員を投入するなど粘り強い対応で改善された。再委託の契約のあり方・報告書のあり方について、不備が見られたため、市の指導により、改善された。
<b>C サービス</b> 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	B	公平な利用がなされていない、基準があいまいなところなど、運用上課題が見つかったため、市の指導により、改善された。研修した報告、市と協議した内容の情報伝達がされていない。人工芝を歩くよう指導する運用やAEDの貸出の際の利用者への説明、注意事項等が理解されていないことがあった。公園の利用を活性化させるようなサービスの向上策に乏しい。
<b>D 市民視点</b> 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	意見箱設置しているが意見がなく、新たな取組みが必要である。市から各管理事務所への苦情の報告後、速やかに対処しているが、対応が不十分で、結果、改善されていないことがある。利用者への情報提供のため掲示板を設置した。ドッグランのマナーや運用についての苦情が多いが、改善に向けた取組みがない。
<b>E 効果・効率性</b> 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	水準は維持している。成果指標は目標に遠く及ばない。目標値の見直しが必要である。グランドキーパーの判断の甘さ、努力が足りないと指摘があった。利用者側に立った姿勢が求められる。経費は削減されたが、市への30万以上の補修依頼が増え、補修した額が増えた。花壇の世話をするボランティア団体との連携が図れるよう取り組み始めた。イベント等地域活性化の取組に乏しい。
<b>F 法令等遵守</b> 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	事業に適した、有資格者・経験者が活用されていない。シルバー人材センターを活用しているが、接遇が悪いことがあり、業務連絡、指導、研修などをしっかり行ってほしい。廃棄物の処理方法が正しく理解されておらず、その都度、確認しなければならない。
<b>課題への対応 今後の取組</b>	最終評価 (任意設定)  A	これまでに培ったノウハウを活用して、苦情や緊急時も迅速に対応しているものの、その場しのぎの状況がみられ、課題解決に対する積極的な提案がないまま、市へ依頼することが多く、しっかり対処願いたい。また、コストの縮減については改善が見られたが、市への30万以上の補修依頼が増え、補修した額は増えた。計画的な修繕計画や維持管理で効率的に運営し、執行してもらいたい。